

下に見る人

著者名	酒井 順子	あの人に比べれば自分はまだまし。なぜ人は人を見下す!?人が集えば必ず生まれる序列に差別、そして差別。自らの”人を見下す”感覚を吐露し、人間の心の闇に鋭く迫る。
出版社	角川書店	なかなか書けないホンネを余すところなく露わにする異色のエッセイ!
登録月日	H25.2	
登録番号	1353	

部長、その恋愛はセクハラです

著者名	牟田和恵	現実に生じるセクハラは、お役所や会社、大学が発行している防止パンフレットや各種マニュアルの事例とはだいぶ違うものである。結局、この問題の難しさは、ほとんどのセクハラが、グレーゾーンで生み出される点にこそあるのだ。
出版社	集英社	なぜ女性ははっきりとノーと言わないのか、男性はなぜ気づかないの・・・。
登録月日	H26.2	
登録番号	1377	

それ、パワハラです 何がアウトで、何がセーフか

著者名	篠山尚人	何がアウトで、何がセーフか 労働局に「職場のいじめ・いやがらせ」と分類される問題の相談件数は、約4万6千件。社会で急増する「パワハラ問題」への対策は、現在、日本社会で喫緊の課題となっている。
出版社	光文社	数多くの労働事件に携わってきた弁護士が、豊富な事例に基づき、その実態、法的な視点、具体的な対策などに触れ、今後の社会の在り方を考える。
登録月日	H26.2	
登録番号	1378	

パワハラ防止のためのアンガーマネジメント入門

著者名	小林浩志	上司の理不尽な怒りで職場が萎縮する。怒りをコントロールすることでパワハラを防止し働きやすく成果の上がる職場にする方法を説く。
出版社	東洋経済新報社	
登録月日	H28.3	
登録番号	1465	

見逃さないで!子どもの心のSOS

著者名 明橋大二 今、世の中では、深刻ないじめや体罰が、社会問題になっています。何度となく、悲しい事件が繰り返されているながら、状況は少しも改善されていません。

出版社 1万年堂出版 子どもをめぐる問題の背景には、何があるのか。何が、子どもたちを追い詰めているのか……。

登録月日 H29.4 精神科医、スクールカウンセラーとして、多方面で活躍する明橋大二先生が、思春期のさまざまな問題に率直に向き合い、子どもの心のSOSに解決の道を示します。

登録番号 1500

子どもは「育ちなおし」の名人

著者名 広木克行 『不登校34. 6万人』が意味することとは？育ちの法則を無視した教育改革の中で苦しむ子どもたち。教育虐待・早すぎる英語教育・「学習」と「学び」のちがい。親の自己変革の道すじは。「治す心」は親中心・「ケアの心」は子ども中心。

出版社 清風書店

登録月日 H29.4

登録番号 1501

ひきこもる人と歩む

著者名 青木道忠・関山美子
高垣忠一郎・藤本文朗 ひきこもる人は約70万人（15～35歳、2010年）、その家族は200万人以上といわれます。そこには個人の事情をこえ、この社会全体が抱える問題も。様々なケースにわたる家族の手記。支援者、研究者、医師などからのアドバイス。ホッとでき、どう向き合っていくか考えるヒントが多彩に紹介された一冊です。

出版社 新日本出版社

登録月日 H29.4

登録番号 1502

いじめで遊ぶ子どもたち

著者名 村山志郎 大津市のいじめ自殺事件の報道から、再び問題になり、続発する子どもたちのいじめ事件。安心して通える学校へむけ、今、子ども社会に起きていることを解き明かし、子どもを中心にした論議をできるように問題を整理します。そして、いじめの要因を断つ社会改革、子どもとの信頼関係を築いていく取り組みを提起します。

出版社 新日本出版社

登録月日 H29.4

登録番号 1511

ともに生き ともに育つ ひきこもり支援

著者名 山本耕平 ますます増える「ひきこもり」の若者たち。医療系・教育系・福祉系・就労系など、さまざまな分野で取り組まれている支援の「問題」を克服する「参加と育ちあいのソーシャルワーク」としての「ひきこもり支援」を提案。

出版社 かもがわ出版

登録月日 H29.4

登録番号 1514

10歳からの見守りBOOK

著者名 西野博之 見すぎない・比べない・先回りしない。失敗してもいいんだよ。子ども親も。子育てのすばらしさとおもしろさ、しんどさによりそって30年の著者が、10代の子どもとむきあう親に贈る1冊。

出版社 ジャパンマシニスト社

登録月日 H29.6

登録番号 1516

ここからセクハラ

著者名 牟田和恵 もう我慢しない女

出版社 集英社 世界的なうねりを見せる#MeToo運動などにより、セクハラ問題への関心が一層高まる昨今。国内では財務省の事件をはじめ、次々に起こるセクハラ事件で、加害者サイドの関係者たちの無理解が露呈された。

登録月日 H31.2 また、被害者側から声を上げにくい状況もいまだに続いている。ロングセラー『部長、その恋愛はセクハラです！』の著者が、セクハラの明確な線引きの認識を促す指南書。

登録番号 1552

ハラスメントゲーム

著者名 井上由美子 大手スーパーを舞台に、コンプライアンス室長に任命された主人公が、部下とともにセクハラ、パワハラな等々さまざまな難題に立ち向かう痛快エンタメ企業小説。今話題のコンプライアンス室を舞台に、さまざまなハラスメント問題と会社の闇を描く、スリリングなエンタメ企業小説。

出版社 河出書房新社

登録月日 H31.3

登録番号 1559

さようなら！ハラスメント

著者名 小島慶子 財務省官僚トップによるセクハラ問題、医学部不正入試問題、スポーツ界を揺るがす数々のパワハラ、アイドルに対する人権無視…。問題は至るところに噴出し、平成の終わり、私たちはやっと目覚めようとしている。そもそもハラスメントとはどういうことなのか？なぜハラスメントが起きるのか？

出版社 晶文社

登録月日 R1.8

登録番号 1565

性の多様性を考える

著者名 北海道 性（セクシュアリティ）は多様です。そして、個人の尊厳にかかわる大切な問題です。

出版社 暮らし安全局道 どの性別の人を好きになるのかは、人それぞれ違います。自分の性別をどのように認識するかは、人それぞれ違います。
民生活課

登録月日 R1.8

登録番号 1566

日本と世界のLGBTの現状と課題

著者名 LGBT法連合会 LGBTなどの用語は、レズビアン、ゲイなど「人」のカテゴリーを表す語であるのに対し、SOとGIは、すべての人の持つ属性です。

出版社 かもがわ出版 どういう性別を性愛対象とするかしないかを「性的指向」、自分をどういう性別と認識するかしないかを「性自認」といいます。

登録月日 R2.3 性的指向・性自認＝SOGI（「ソジ」または「ソギ」）をどう考えるか。LGBTの現状をSOGIで検討。欧米などの関連法制定の動向を各国の大使館代表が、日本の大学の取り組みを学長などが語り、日本に求められる立法、その他の課題を提示。

登録番号 1577

はじめよう！SOGIハラのない学校・職場づくり

著者名 「なくそう！ SOGIハラ」実行委員会 「それってSOGIハラ！？」 「ホモネタ」やアウティング（暴露）、男女別制服の強要など、性的指向や性自認（SOGI）にかかわるハラスメントは深刻な人権侵害となります。

出版社 大月書店 基本的なとらえ方から、事例も多数紹介した初の入門書！

登録月日 R2.3 性的指向や性自認（SOGI）に関するハラスメントはLGBTQ等への深刻な人権侵害に。基本的なとらえ方から事例も多数紹介。

登録番号 1578

ぼくは性別モラトリアム

著者名 からたちはじめ セクシュアリティについて学べる一冊
日本には左利きやAB型と同じぐらい、LGBTがいる。世の中は男と女の二択そもそもじぶんにも性があることがイヤな人もいる・・・。
出版社 幻冬舎 女ではない、でも 男になりたいわけでもない

登録月日 R3.3

登録番号 1590

男の子になりたかった女の子になりたかった女の子

著者名 松田青子 ”あなたを救う非常口はここ”
ジェンダー・バイアスを巡る違和感・・・
出版社 中央公論新社 性的に登場し、性的に話し、性的に動き、性的に扱われることへの抗議を、あるときはユーモアを交えて、他方では容赦ない真っすぐな言葉で描き出す。

登録月日 R3.8

登録番号 1593

「男らしさ」はつらいよ

著者名 ロバート・ウェップ まずは、鏡に映る男から変えないか。
男性中心社会を強固に形づくる「男らしさ」の呪縛について著者の個人史から考察する、愛と迷いのジェンダー・エッセイ。英国の人気コメディアン/文筆家、ロバート・ウェップの半生記を邦訳。
出版社 双葉社 自ら内面化してしまう規範に苦しんでいるのは君だけじゃない。いっしょに少しずつ変わっていこう。

登録月日 R3.8

登録番号 1594

ジェンダーで見るヒットドラマ

著者名 治部れんげ ジェンダー視点でドラマを見ると社会がクリアに見えてくる。
エンタメ性の高い連続ドラマには、必ずその国の世相が反映される。
出版社 光文社 今やビジネスにも家庭円満にも欠かせなくなった「ジェンダー視点」でドラマを見れば、世界の今も見えてくる。

登録月日 R4.1

登録番号 1597

ジェンダーで読み解く男性の働き方・暮らし方

著者名 多賀 太 ジェンダー格差大国ニッポン 妻の「イライラ」夫の「モヤモヤ」
なかなか進まない男性の育児・家事参加男性稼ぎ手社会を壊すことが
出版社 時事通信出版局 男性の生きづらさを解消するジェンダー平等に向けた本気の働き方・
暮らし方改革を！

登録月日 R4.7

登録番号 1603

多様性って何ですか？

著者名 羽生祥子 多様性の中でも日本が不得意なのが、ジェンダー平等。国籍や宗教、
LGBTQなど、属性の多様性を組織内で高めようという声には、さほ
出版社 日経BP ど異論反論は出ません。ですが、「男女平等」の話となると、総論賛
成、各論反対、あれこれ理屈が拳がり、いつのまにか「女性だけ特別
扱いしない」という結論に…。こんな二の足、三の足を踏み続けて早
登録月日 R4.7 20年のニッポン。世界と比べてこんなに遅れている。

登録番号 1605

だからお前はダメなんだ

著者名 さわぐちけい キュートで毒舌な悪魔が人間界に旋風を巻き起こす！うまくいかない
すけ 毎日に悩む主人公のもとに、ネガティブな感情が大好きな悪魔「佐田
出版社 ライツ社 沼さん」がやってきた！ 佐田沼さんは得意の毒舌を駆使して主人公
たちを翻弄するが…。悪魔のささやきは人間たちを地獄へ誘うのか？
それともー？

登録月日 R5.3

登録番号 1614

マイノリティだと思っていたらマジョリティだった件

著者名 松井彰彦・塔 社会の不平等や偏見、家族のトラブルや無理解などに悩み、抗い、時
島ひろみ にやりすごして今、それぞれ何を思うのか。本書に登場するの
出版社 ヘウレーカ は、いわゆる〈マジョリティ〉や〈フツウ〉からはみ出しているとさ
れる人たちです。世間からは異なる者、弱者とされ、差別されたり、
排除されたりしがちな彼らですが、かわいそうな境遇のかわいそうな
登録月日 R5.3 話を伝えたいわけでも、感動してもらいたいわけでもありません。

登録番号 1617

いいね！ボタンを押す前に

著者名 李美淑 他 傷つかない、傷つけないためのSNSユーザー基礎知識！
私たちがスマホを手にして10年ちょっと。
出版社 亜紀書房 ネット空間はまだ欠陥だらけ。どうしたらもっと豊かな場になりうる
のか。フィルターバブル、アテンション・エコノミーなどネットの仕
組みも理解して、炎上しない。無意識に差別しないためのガイドブッ
ク。
登録月日 R5.8
登録番号 1619

教師だから知っておきたい LGBT入門

著者名 遠藤まめた 用語や概念、取り組みのポイント、実践事例をやさしく紹介。待望の
「教師のための入門書」です！「性の多様性」、まず知っておきたいポ
イント。
出版社 ほんの森出版 学校で、社会で、当事者の味方になるために
一人ひとりの「性」を大切にする実践 ～インタビューをもとに～
登録月日 R5.8
登録番号 1622

失敗しないためのジェンダー表現ガイドブック

著者名 新聞労連ジェン
ダー表現ガイド
ブック編集チー
ム ジェンダー平等を日本で早く実現したい。それにはまず、メディアが
発信する記事から見直さなければならない。
出版社 小学館 この本は、現役の新聞記者たちの強い危機感から生まれたものです。
ジェンダー表現のリテラシーを高めることに必須の手引書的な一冊で
す。
登録月日 R5.12
登録番号 1625

図解ポケット ジェンダーがよくわかる本

著者名 瀬地山角・中
村圭 現在、ジェンダーは義務教育で学ぶ必修用語であり、国の基本施策の
ひとつになっています。ジェンダーに関する無理解は、ビジネスの世
界で致命的なミスにつながりかねません。職場や家庭で起きがちな問
題やハラスメントの防止策などをやさしく解説した入門書です。無意
識の偏見や差別をなくしましょう！
出版社 秀和システム
登録月日 R5.12
登録番号 1626

ピンクとブルーに分けない育児

著者名 カイル・マイヤーズ ジェンダーをなくすのではなく、ジェンダーに基づく差別をなくしたい。生まれた時から子どもを男女の枠にはめることに、どんな意味があるのだろう。社会学者のカイルとその夫ブレントが実践した「性別にとらわれない育児」の記録。

出版社 明石書店

登録月日 R6.2

登録番号 1629

いちばんやさしいLGBTQ

著者名 清水展人 多様性の時代の象徴ともいえるLGBTQ。小学校高学年での学習指導で行われる動きがあるなど、現在、子どもから大人まで正しい理解が求められています。

出版社 KADOKAWA 自身がトランスジェンダーであり、日本LGBT協会の代表理事である清水展人氏が、優しく解説。LGBTQをもっと知りたい人、買って子どもに読ませたい人、自分が当事者の人、身近にいる人…多くの方に読んでいただきたい一冊です。

登録月日 R6.7

登録番号 1630

うちは「問題」のある家族でした

明日、うちもこうなるかもしれない

著者名 菊池真理子 問題を抱えた親や配偶者、子どもとの関係に悩む人たちが、自分の家族の「問題」とどう向き合い、乗り越えてきたのか。時には距離を置き、時には共存の道を模索しながら、それぞれが選んだ結末とは？ 家族の困難をともに乗り越えるためのヒントが詰まった一冊です。

出版社 KADOKAWA

登録月日 R7.2

登録番号 1638

男はクズと言ったら性差別になるのか

著者名 アリソン・ジャグレイ 社会やその地域の文化にはびこる差別や偏見。人種差別だけではなく、男女差別、年代での差別、弱者への差別などなど、一部の人たちへの酷い扱いがはびこっている。こうした問題は社会正義という観点から考えるとどのように対処すればいいのだろうか。

出版社 柏書房

登録月日 R7.2

登録番号 1639

性の多様性ってなんだろう？

著者名 渡辺大輔 あなたの“性”はなんですか？
「LGBTQ+」だけじゃない、「ふつう」の性のあり方も通して、“私”について考えよう。

出版社 平凡社 多様な性のあり方から、自分と社会のつながりが見えてくる！

登録月日 R7.4

登録番号 1642

こんな世の中で生きていくしかないなら

著者名 りゅうちえる 「自分を好きになるなんて難しい。できることは自分を甘やかしてあげること」——。息苦しさを感ずる心がふっと軽くなる、りゅうちえる初の著書。「多様性」や「自分らしさ」「子どもへの教育」「家族愛」など、いま思うことをつづる。

出版社 朝日新聞出版

登録月日 R7.4

登録番号 1643

図解でわかる14歳からのLGBTQ+

著者名 社会応援ネットワーク 国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標）とも関わる、「LGBT」や「ジェンダー」について、図解を使ってわかりやすく紹介。

出版社 太田出版 「LGBTQ+って何？」、「LGBTQ+の人ってどれくらいいるの？」、「LGBTQ+だと学校で困ることはあるの？」など、32の素朴な質問に答えるQ&A形式で構成しました。

登録月日 R7.4 読んだり、眺めたりするうちに、LGBTQ+がとても身近なテーマに！

登録番号 1644

改訂新版LGBTってなんだろう？

著者名 薬師実芳 他 体育やプール、制服、学校行事、友だち関係、カミングアウト……LGBTの子どもたちにとって、日常生活の中にもたくさんのつらい場面や不安な要素があります。

出版社 合同出版 そんな時、身近に一人でも相談できると思える人がいることが何よりも力になります。

登録月日 R7.4 教育に携わる人はもちろん、子どもとかかわるすべての大人に読んでもらいたい1冊です。

登録番号 1645

教育にひそむジェンダー

著者名 中野円佳 理想（多様性奨励）と現実（根強いバイアス）のギャップが大きすぎる！

出版社 筑摩書房 学校・家庭・メディアで与えられる「らしさ」の何が問題か。

登録月日 R7.10 赤ちゃんから幼児、小学生、中高生、大学生まで、育児や教育を通して子どもたちに与えられるジェンダーイメージについて、教育社会学の知見や著者自身の子育て経験を踏まえて検証・考察する。

登録番号 1646

男女の進学格差はなぜ埋まらないのか？

著者名 中西 祐子 今の日本は、先進諸国で大学進学男女格差が最も大きい国だ。それはなぜなのか。男女で違う「隠れたカリキュラム」、医学部入試不正問題から見てきたことなど、多彩なデータから社会のあり方を検証する。

出版社 岩波書店

登録月日 R7.12

登録番号 1651

その〈男らしさ〉はどこからきたの？ 広告で読み解く「デキる男」の現在地

著者名 小林 美香 「24時間戦えますか」から「おじさんの詰め合わせ」まで

出版社 朝日新聞出版 栄養ドリンク、缶コーヒー、スーツ、下着、メンズ美容、ホスト看板、選挙ポスター……

登録月日 R7.12 CM・ポスターに刷り込まれた“理想の男性”の虚像を暴く！

登録番号 1653

住む権利とマイノリティ: 住まいの不平等を考える

著者名 青弓社編集部 DV被害者や外国籍者ほかマイノリティに焦点を当て、住まいをめぐる現況と課題を詳述する。さらに、ホームレス支援に取り組むNPOと、住まい探しの状況改善に取り組む企業が、それぞれの視点から改善策を提示する。最も身近な「住まい」の問題を多角的に捉え、住まいの権利をマイノリティの視点から照射する。

出版社 青弓社

登録月日 R8.2

登録番号 1657